

様式第十四（第五十八条第四項関係）

形質変更時要届出区域台帳

三重県

整理番号	整25-1	指定年月日・指定番号	平成25年11月8日 指定-4号	所在地	名張市八幡1300番40の一部	
調製・訂正年月日	平成25年11月8日					
形質変更時要届出区域の概況	事業場				面積	3,336m ²
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨						○
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該省略の理由						—
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置						—
形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態	報告年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	平成25年10月7日 (指定申請日)	ふっ素及びその化合物		溶出量基準		株式会社竹中工務店
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壤搬出	汚染土壤の処理方法

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 「形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

形質変更時要届出区域の所在地及び周辺の地図

名張市八幡 1300 番 40 の一部

(図 1 のとおり)

土壤汚染状況調査において土壤その他の試料の採取を行った地点を明示した図面

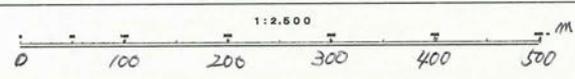
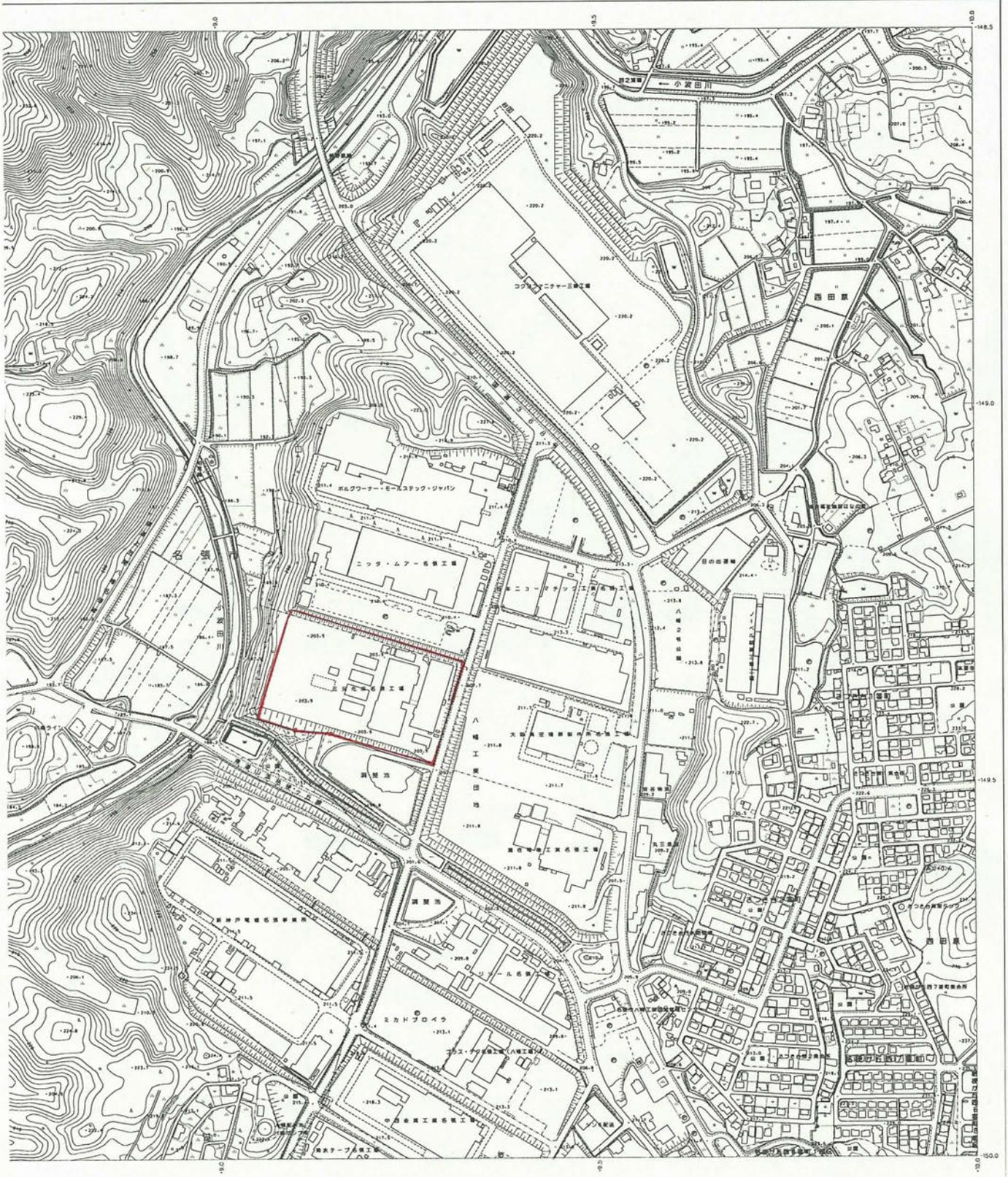
図 2 のとおり

土壤その他の試料の採取を行った日

平成 24 年 11 月 28 日から平成 24 年 12 月 1 日

調査結果

表 1 のとおり



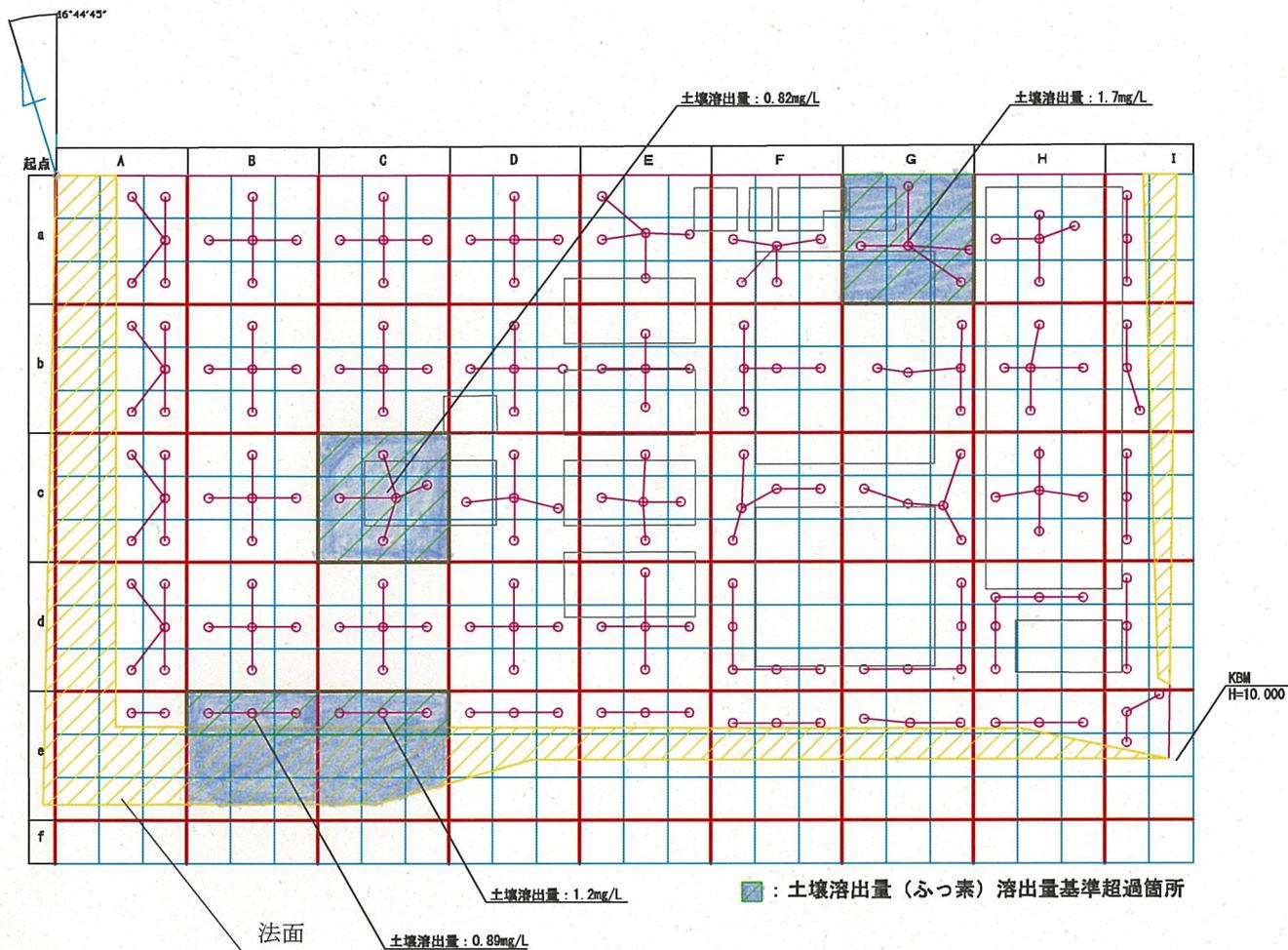


図 3-1 分析結果図

3.3 考察

図 3-1 に示す区画において、ふっ素及びその化合物が土壤溶出量基準を超過した。基準を超過した区画は 4 区画であり、最高濃度地点は Ga 区画での 1.7mg/L であった。これは溶出量基準値の約 2.1 倍の値となる。土壤溶出量においてはその他の区画についても基準値以下ではあるものの、ふっ素及びその化合物が検出されていることや、工場の生産活動に使用されていない場所で基準値を超過していることから自然由来による土壤汚染の可能性を否定できない。

特定有害物質のうち、ふっ素及びその化合物以外の物質について指定基準を超過した物質は確認できなかった。

